

Report by Students  
京都と滋賀の大学生が、自らテーマを決めて、大学やまちの話題、社会の問題、地域での活動などを取材し、レポートします。文化報道部 campus@mb.kyoto-np.co.jp  
学生へのメッセージをお寄せ下さい。

### 水

松ヶ崎には「桜井の水」、七面天女宮の「日輪・月輪の滝」、東西に流れる幾筋もの水路など「水」にまつわる場所も多い。



output  
道中でガイド

### 取材後記

取材を通して、歴史や文化遺産を学ぶことの大切さや、地域を歩く楽しさを改めて実感しました。今回の取材は、形骸ではなく、人々の生活や文化の息遣いを感じることができました。今後も、地域を歩く楽しさを伝えていきたいです。

### 指導教員から

歴史や文化遺産の活用は、地域を歩く楽しさを伝えるのに有効です。今回の取材は、学生が主体的に取り組むことで、地域への理解が深まりました。今後も、地域を歩く楽しさを伝えていきたいです。

### 涌泉寺

(左京区松ヶ崎廻町)  
日蓮宗が信仰されてきた松ヶ崎に伝わり、日本最古の盆踊りといわれる「題目踊り」。1307(徳治2)年に村が日蓮宗に改宗したのが起源とされ、市無形民俗文化財に指定されている。

output  
ARを活用



ARのアプリを使って、スマートフォンのカメラでパンフレットのイラストを読み込むと、画面上に解説の音声と「地名所因会」などの画像が映し出される

### 史料を読む

市歴史資料館が所蔵する「松ヶ崎正史」を読み、17世紀後半から18世紀前半にかけて、周囲の村と水争いなどがあつたことが分かった。ほかにも水回りの記述のある史料がある。農業が中心だった松ヶ崎村にとって、水の確保は死活問題だった。



古い地図から、地形や旧道、水路を調べた

府民向け歴史講座  
京都の歴史を歩こう2013  
—早春の松ヶ崎探検ウォーク—  
3月23日午前10時～正午

告知!!  
今回の記事で登場した新宮神社などの他、岩上神社や松ヶ崎高野寺なども訪ね、クイズやARを交えながら松ヶ崎の歴史に触れてもらう。申し込み先着30人。対象は小学高学年以上(小学生は保護者同伴)。無料。  
住所、氏名、当日連絡が取れる電話番号、学年を書いて、京都府立総合資料館庶務課のファクス075(791)9466、またはメールで申し込む。雨天時は資料館で行う。詳細は資料館ホームページhttp://www.pref.kyoto.jp/shiryokan/fuminkouza.htmlで。

### 次週の担当

京都文教大の学生たちが、昨年度に水害を引き起こした宇治市・赤松川沿いの歴史と地域との関わりについてレポートします。(3月27日に掲載予定)

ほっといこ (島本) 23日の遠足は晴れるといいですね



input  
先人に聞く  
私たちは年配の方々に話を聞き、また「名に高」と記述がある「地名所因会」なる江戸時代の文獻を昭和初期の写真やから湧泉寺境内で行われてきた踊りの様子を見た。

# 私たちの歴史発信術

## 新宮神社

(京都市左京区松ヶ崎林山)  
鎌倉時代後期に新宮大明神を勧請(かんじょう)したとされ、松ヶ崎村の氏神として信仰されてきた新宮神社には、寄進された石灯籠や絵馬が数多くある。



新宮神社でクイズを出題するメンバー。三つの選択肢を挙げて、最も吉いものを選んでもらった

output  
クイズで答え合わせ

信節の「愚問」を知って、もう一つ、遠足クイズを出題した。灯籠、絵馬、記述の三つの選択肢を挙げて、最も吉いものを選んでもらった。参加者は、年代を示す字を採りに苦労しながら正解を当てた。私たちが調べたところ、



### 現場を探る

私たちは灯籠などに記された「文字」や「高」と記述がある「地名所因会」なる江戸時代の文獻を昭和初期の写真やから湧泉寺境内で行われてきた踊りの様子を見た。

遠足で地域の遺産を伝えました!



前列左から平野、岡田英子、岡田幸子、松尾、野辺地、後列左から西井、田島、

### 今週の学生記者

- 3年 庄司 佳菜絵
  - 4年 島本 多敬
  - 西井 綾乃
- その他のメンバーは井上真美、岡田幸子、岡田英子、近藤裕子、田島靖大、野辺地聖平、平野友梨、松尾春那、以上5名。安藤部、岡田つるかさ、菅貴紀、多田佳祐、田邊啓太、西田陽下、丸本啓貴、山本真由美、吉田夢香以上9名。

### こんなプロジェクト

文化遺産デザイン研修は、京都府立文学部歴史学科の学生が有志で参加する課外活動。地域に残る文化遺産の活用や、地域の歴史を社会に向けて発信することを目的に、上杉和史准教授の指導で、さまざまな企画を企画している。  
考古学や歴史地理学、歴史資料を整理保存する文化情報学の各々を基に、文化遺産に関心がある学生が参加し、それぞれの専攻を生かしながら活動している。

京都府立大 文化遺産デザイン研修 文学部歴史学科

(庄司)「伝える」ということは本当に難しいです